
赤ずきん症候群

桜あずき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

赤ずきん症候群

【Nコード】

N1938M

【作者名】

桜あずき

【あらすじ】

おとぎ話のように、

誰も私を救ってくれないから・・・

(前書き)

梅雨期集中制作8つめ

紳士は害獣（けいじゆう）に变り、
終わらぬ悪夢（あくむ）のはじまり

深い森では

どんなに叫んでも．．．叫んでも．．．

赤い衣が真紅に染まる

私のもので

もう無垢な少女には戻れない．．．

お腹を空かせた危険獣

私を見つけて気が違う

おとぎ話のように

誰も私を救ってくれないから、
痛みに耐え、終を待とう

心身に爪痕は残り、

眠れぬ日々が続くよ

不快夢（ふかいゆめ）なら

どんなに良かったろう．．．良かったろう．．．

幼顔は辛苦に染まる

貴方のせいで

もう無垢な少女ではないんです

誰かが忘れた狩猟銃

私は見つけて気が違う

おとぎ話のように

誰も貴方を殺してくれないから、

私が殺してあげよう。

赤い衣を真紅に染める

貴方のもので

今度は私が狩る番です

私を汚した狩猟獣

私は追い詰め気が違う

おとぎ話のように

無垢な少女のままでいられないから、

私は赤い服を纏う

.

（後書き）

赤ずきんには、

狼「男、赤ずきん」女を指し、

狼が赤ずきんを食す「貞操を奪う

という説が存在します。

この詩は

赤ずきんのお話と、

近年の婦女暴行事件などを照らし合わせて書いています。

ちなみに、

ペローによつて童話かされる前の

元になったと言われるスウェーデンの民話では、

残酷なシーン、下品なシーンが数多く存在します。

ペロー版の赤ずきんでは獵師は登場せず、

赤ずきんが食べられて終わっており、

獵師の登場、老婆・赤ずきんの救出は

グリム童話からだとのこと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1938m/>

赤ずきん症候群

2011年11月15日00時54分発行